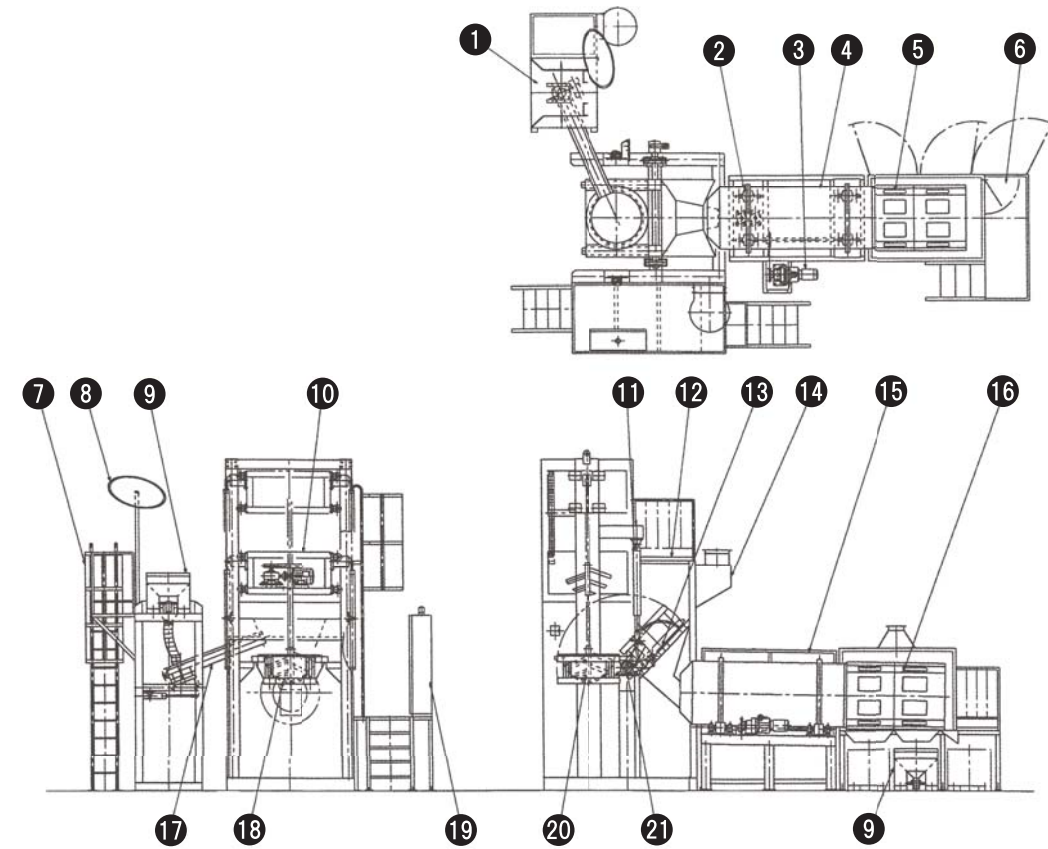
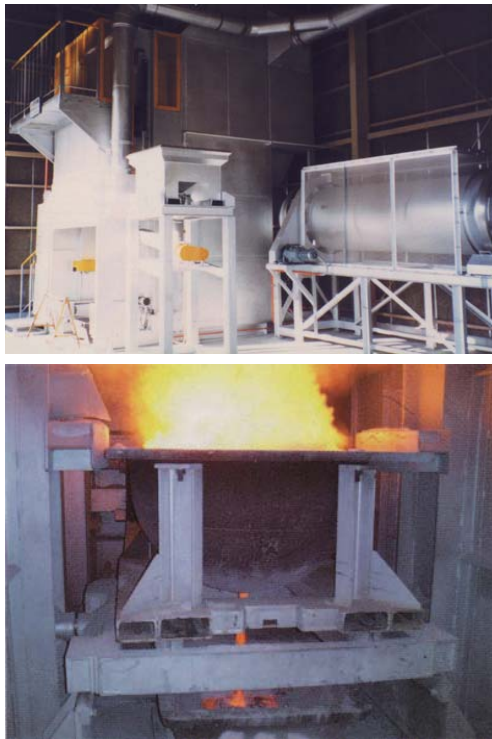




## アルミドロス処理回収装置（灰搾り装置）

1. こんな厳しい時代にこそ、是非ともご導入を！ 搾りに搾る画期的な全自動システムです。



|   |              |
|---|--------------|
| ① | 冷却投入装置       |
| ② | ドラム受けローラー    |
| ③ | キルンメル駆動用減速機  |
| ④ | 空冷式冷却ドラム     |
| ⑤ | 篩分機          |
| ⑥ | 篩分機メンテナンスデッキ |
| ⑦ | モンキータラップ     |
| ⑧ | カーブミラー       |
| ⑨ | 冷灰専用バックカン    |
| ⑩ | 上下式機械室       |
| ⑪ | 油圧シリンダー      |
| ⑫ | 機械室メンテナンスデッキ |
| ⑬ | 反転機構         |
| ⑭ | 排気筒          |
| ⑮ | 冷却ドラム安全カバー   |
| ⑯ | 篩分機排気筒       |
| ⑰ | スクリーフィーダー    |
| ⑱ | 処理釜          |
| ⑲ | 制御盤          |
| ⑳ | 攪拌羽板         |
| ㉑ | 反転機構         |

### 2. アルミドロス処理回収の主な工程。

- 予熱された専用の「処理釜」に「溶解保持炉」から、ホットドロスを掻き出し、投入します。
- ホットドロスの入った「処理釜」を「ドロス処理機」にセット。「処理機」を作動させて、ドロスを攪拌して金属を分離し、「メタルケース」に回収します。「回収メタル」は、「溶解保持炉」へ再投入されます。
- 回収後、「処理釜」は「反転機」により反転し、内部の残灰を「キルンメル」に投入します。  
(注)「反転機」には、ホッパーシュート型／油圧式反転型／灰受ボックスチェーンリフト型／処理釜スライドリフト反転型など、様々な状況に対応できるタイプがあります。
- 「キルンメル」に投入された残灰は、「細灰」「中灰」「粗灰」の3種類に篩分されます。その中で「細灰」は専用業者へ売却されますが、「中灰」は「冷灰」として、また「粗灰」は「再溶解」に使用されます。  
(注)「キルンメル」は、「処理機」の型式に応じて、2つのタイプがあります。
- 「冷灰」用に篩分された「中灰」は「冷灰専用受缶」に投入され「冷灰投入装置」によって、必要に応じて「処理釜」に投入され「ホットドロス」の温度をコントロールすると共に、電気玉発生時の高温により金属メタルとなって再溶解されます。  
(注)「冷灰投入装置」は、現場の状況に応じられるため、バックカンコンベア型／スライド式スクリーフィーダー型／ホッパーシュート型の3タイプを用意しています。

### 3. 装置の種類

- 1回当たりの処理量により、下記の5タイプがあります。  
200kg ・ 250kg ・ 350kg ・ 500kg ・ 1トン
- 少ない処理量（50kg～150kg）の場合にも、ご相談に応じさせていただきます。
- その他、設置場所のスペースやご使用条件など、お客様の固有条件に対応いたしますので、お気軽にご相談下さい。

